

事務職員部会 実技・理論 研修会 終了報告

テーマ	公立小中学校事務職員の日常的な実践の交流や研究協議を通して、子どもの学習権の保障や他職種との協力・協働のあり方等をさぐり、今後の実践にさらに活かしていく。	
日 時	令和3年11月18日（木） 13時30分～16時30分	
会 場	江別市民会館	
講 師 (指導者)	斎藤 大輔 氏（石狩市立花川南中学校 事務職員）	
参加者	56 名	
研修会 の 様 子		講演会 「『事務をつかさどる』と北海道の学校事務」の演題で、石狩市立花川南中学校事務職員 斎藤大輔氏に講演していただき、学校教育法の改正により私たちの職務が「従事する」から「つかさどる」に変わったが、北海道の学校事務職員のこれまでの取組の延長線上にあることが分かる内容の講演であった。
		パネルディスカッション コロナ禍での事務職員の役割や困った点、「つかさどる」のイメージ、これまでの取組の中で「つかさどる」といえるものは何か、について4名のパネリストに討論していただきました。